岡山市広報連絡資料

令和8年10月28日

埋蔵文化財センター企画展
「瓦～祈りと彩りの世界～」を開催します

岡山市埋蔵文化財センターでは毎年テーマを定め企画展を行っています。今年度は、岡山市で万富東大寺サミットが開催され、瓦への関心・注目が高まっています。この期に、岡山市内出土の瓦類を取り上げ展示します。

1 日 時

令和8年11月4日(水)～令和9年3月20日(土)　各日9時～16時30分
※日曜、祝日、年末年始は休館

2 場 所

岡山市埋蔵文化財センター(中区網浜)

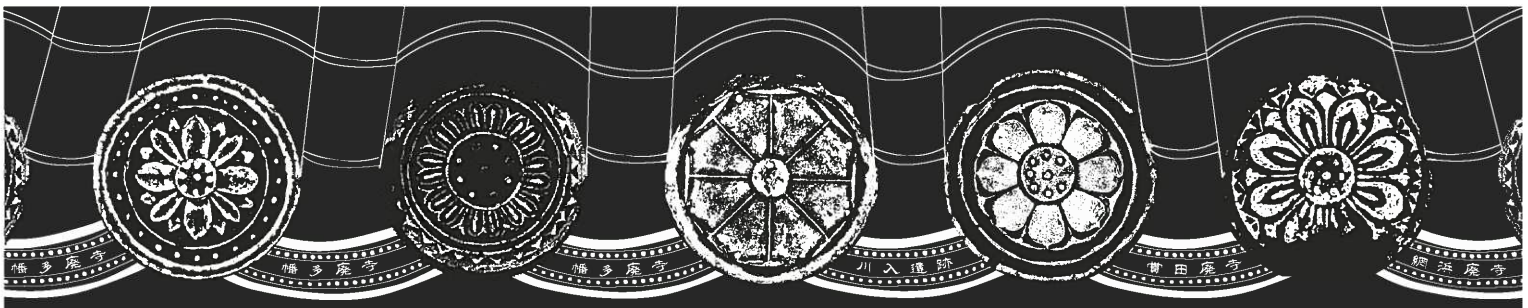
3 内 容

この企画展では、様々な時代の瓦をとりあげ、瓦にはどのような想いが込められたのか、建物をどのように彩ったのか、岡山市内出土の瓦類を取り上げ展示します。

4 その他

令和8年12月19日(土)及び令和9年1月16日(土)には、専門家による特別講演会を開催します。

【問い合わせ先】
岡山市教育委員会　岡山市埋蔵文化財センター　水川　直通086-270-5066





蓮：備中高松城　Bicchu-Takamatsu Castle
揚羽蝶：岡山城　Okayama Castle

令和8年度岡山市埋蔵文化財センター企画展

kawara

瓦

祈りと彩りの世界



幡多廃寺　Hata temple ruins



岡山城本丸　Okayama castle

令和8年　11/4 ～ 令和9年　3/20



倉川城　Kanagawa castle

岡山城本丸　Okayama castle



フレンチ瓦　French style roof tile

展示の概要

岡山市内からは、飛鳥時代から現代に至るまでのお寺やお城を中心にたくさんの瓦が出土しています。特に、近年では、史跡整備に伴う万富東大寺瓦窯跡の発掘調査で数多くの瓦が見つかっています。さらに、今年度、岡山市で「東大寺サミット」が開催され、万富窯の瓦をはじめ、瓦への注目度が高まっています。今回の展示で、皆様を様々な時代の瓦の世界へ誘います。

～祈りの世界～

飛鳥時代に成立した古代寺院は、全国に広がりをみせ、ここ岡山の地でも多くの古代寺院が見つかっています。特に、賞田廃寺は、市内の古代寺院のなかでも最も古く、飛鳥時代に創建されたと考えられています。発掘調査で堂塔の遺構や飛鳥時代から中世にかけての瓦類が多数見つかっています。

市内には、賞田廃寺のほか、網浜廃寺、幡多廃寺、居都廃寺、津高北廃寺など多くの古代寺院がありました。これらの寺院の瓦は、寺院ごとに特徴がみられます。どのような瓦が用いられ、どのような想いがあったのでしょうか。



賞田廃寺　Syoda temple ruins　西塔基壇跡



岡山城本丸　Okayama castle　金箔押し軒瓦

～彩りの世界～

全国に今もなお残るお城。煌びやかさや荘厳さをもち、観る人を惹きつけます。岡山市内でも岡山城、備中高松城、富山城など多数の城郭や関連遺構が発掘調査によって明らかになりました。出土した瓦の中からは家紋を施した軒丸瓦や様々なモチーフを施した鬼瓦など城郭を彩る瓦が見つかっています。岡山城では、金箔押しの瓦類が多数発見され、こうした金色に輝く瓦が当時の岡山城を彩っていたことは言うまでもありません。瓦にみられる文様はどのように建物を飾ったのでしょうか。

特別講演会　（※各回、電話での事前申し込みが必要です。　電話：086-270-5066）

第１回：令和８年 12 月 19 日（土）13:30 ～　（受付開始：令和８年 12 月７日　9：00 ～）

題目 ：「瓦作りと文化財の復元」

講師 ： 山本 正道氏（山本瓦工業株式会社　工場長）

第２回：令和９年 1 月 16 日（土）13:30 ～　（受付開始：令和９年 1 月４日　9：00 ～）

題目 ：「都城の瓦と窯跡～最新の発掘調査成果から～」

講師 ： 道上 祥武氏（奈良文化財研究所　研究員）

岡山市埋蔵文化財センター
OKAYAMA CITY ARCHEOLOGICAL RESEARCH CENTER

休 館 日：　毎週日曜日、国民の祝日、年末年始

開館時間：　9:00 ～ 16:30

入 館 料：　無料

〒703-8284　岡山市中区網浜 834-1

TEL　086-270-5066 / FAX　086-270-5067

岡山市埋蔵文化財センター
HP はコチラ！

